



2022年9月26日

各位

会社名 株式会社カラダノート  
代表者名 代表取締役 佐藤 竜也  
(コード番号：4014 東証グロース)  
問合せ先 取締役コーポレート本部長 平岡 晃  
(TEL 03-4431-3770)

## パーソナルトレーニングジム「Dr. トレーニング」と業務提携 フィットネスから産後ママの支援を目指す

同社にて法人向け『カラダノートウォーターサステナブルプラン』導入も決定

当社は、株式会社 Dr. トレーニング（東京都渋谷区/代表:山口元紀/以下、Dr. トレーニング社）と、ヘルスケア事業において業務提携したことをお知らせいたします。

また、Dr. トレーニング社は、当社が提供する法人向け宅配水サービス『カラダノートウォーターサステナブルプラン』へ賛同し、パーソナルトレーニングジム 22 店舗にてウォーターサーバーの導入が決定したことをお知らせいたします。

詳細につきましては、添付のニュースリリースをご参照ください。

(添付)

パーソナルトレーニングジム「Dr. トレーニング」と業務提携  
『フィットネス』から産後ママの支援を目指す

同社にて法人向け『カラダノートウォーターサステナブルプラン』導入も決定

## パーソナルトレーニングジム「Dr. トレーニング」と業務提携 フィットネスから産後ママの支援を目指す

同社にて法人向け『カラダノートウォーターサステナブルプラン』導入も決定

「家族の健康を支え笑顔をふやす」をビジョンとし、家族と向き合う全ての人のアシスタントとして心身ともに健康な生活を支援する事業会社である株式会社カラダノート（東京都港区/代表:佐藤竜也/以下当社）は、株式会社Dr. トレーニング（東京都渋谷区/代表:山口元紀/以下、Dr. トレーニング社）と、ヘルスケア事業において業務提携したことをお知らせいたします。今後、ヘルスケア商品・サービスの共同開発並びにそれに向け共同調査を実施予定です。



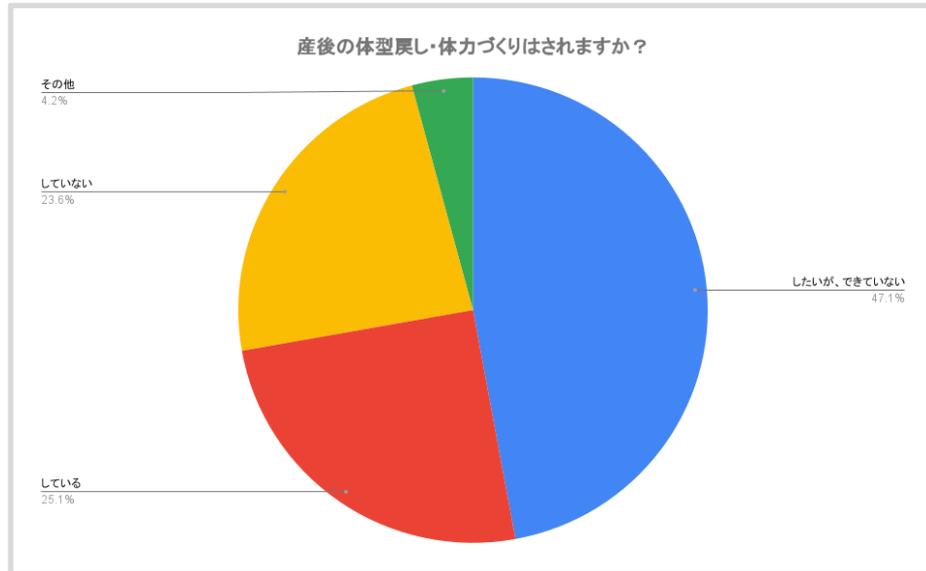
また、Dr. トレーニング社は、当社が提供する法人向け宅配水サービス『カラダノートウォーターサステナブルプラン』へ賛同し、トレーニングジム 22 店舗にてウォーターサーバーの導入が決定したことをお知らせいたします。

### ■ 業務提携の背景

Dr. トレーニング社は、総合的な健康増進産業の中でパーソナルジム事業や法人向け健康増進サポートサービスなど多岐にわたり事業を行い、「一瞬ではなく、一生モノの身体づくり」のミッション実現に向け事業展開しております。

一方、当社は、10年以上の提供実績がある妊娠・育児関連アプリを通じ、子育ての非効率を効率化し、家族がより家族らしくあり、心身ともに健康な暮らしができるよう支援して参りました。

2022年9月に当社が実施した「産後の運動に関する調査」にて、アンケートに回答したママの約半数は「産後、運動をしたいができていない(47.1%)」と回答し、運動できない理由には、頼れる人が近くにいない、子どもを預けるサービス利用への抵抗感等が浮き彫りになりました。



このようなユーザーの声を通じ当社では、産後女性のフィットネスにおける生活課題を解消し家族生活のQOL向上を支援したいと考え、この度、Dr. トレーニング社との業務提携に至りました。

両社が提携することにより、運動したいができていない人へ運動の機会を提供し、より多くの人の健康を支え、心身ともに健康な人を増やすことに寄与いたします。

また、Dr. トレーニング社は、当社が提供する法人向け宅配水サービス『カラダノートウォーターサステナブルプラン』に賛同いただき、Dr. トレーニングの22店舗にて当社ウォーターサーバーを設置いたします。本プランは、導入企業がお水1ボトルを消費するごとに、子ども一人の約1日分のお米<sup>※1</sup>の支援に繋がる取り組みです。<sup>※2</sup>

## ■ 今後の展開

今後は、ヘルスケア商品・サービス開発に向け共同調査を実施し、子育て世代を対象にしたフィットネスプログラム等の共同開発を通じた新たな価値提供について協議・検討を進めて参ります。

## ■ 『カラダノートウォーターサステナブルプラン』取組概要

## “1ドリンク for 1スマイル”

～のんでつながる、いただきます～

お水1ボトルを消費するごとに  
子どもの1日分のお米に



『カラダノートウォーターサステナブルプラン』は、認定NPO法人フローレンス（東京都千代田区/代表理事:駒崎弘樹/以下フローレンス）と連携し、「カラダノートウォーター」のウォーターサーバー導入企業がお水1ボトルを消費するごとに、子ども一人の約1日分のお米※1の支援に繋がる取り組みです。※2

昨今、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済的打撃は、経済的な困難を抱える家族をさらに深刻な状況に追い込んでいます。令和元年の「国民生活基礎調査」によると「子どもの貧困率」は平成30年時点で13.5%と、7人に1人の子どもが貧困状態にあります。このような社会情勢ならびに企業活動におけるSDGsの重要性の高まりから、日頃消費しているものが社会課題の解消に寄与するとともに、食の支援を通じて子どもの笑顔に繋がる『カラダノートウォーターサステナブルプラン』を開始しております。

※1:文部科学省の定める学校給食基準を参考に、子ども1人あたり1日に必要なお米を平均化した216gを目安としています。

※2:寄付はお米などのお届けをきっかけに様々な課題を抱えた子育て家庭と“つながる”活動に活用されます。お届けする内容実際にお送りする場合はご家庭の状況等に応じて、食品・学用品・金券などから選択します。活動に付随する人件費、送料や手配料などにも使用させていただきます。

### ■ 調査概要

調査名称 : 産後の運動に関する調査  
調査期間 : 2022年9月10日～9月21日  
有効回答数 : 286名  
調査方法 : インターネット調査

### ■ 株式会社 Dr. トレーニングについて

企業名 : 株式会社 Dr. トレーニング  
本社 : 東京都渋谷区恵比寿西1-30-1 シーズ代官山1階  
代表 : 山口 元紀  
事業内容 : パーソナルトレーニングジム経営及び運営  
スクール事業  
スポーツトレーナー及びトレーニング講師派遣  
スポーツ用品  
健康増進器具、衣料、食品等の企画、製造、輸出入、卸及び販売  
コンサルティング事業

URL : <https://drtraining.jp/>

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR担当

ir@karadanote.jp

報道関係者各位  
プレスリリース  
2022年9月26日



株式会社カラダノート  
代表取締役 佐藤竜也

## ■ 株式会社カラダノート

企業名 : 株式会社カラダノート (東証グロース : 4014)  
本社 : 東京都港区芝浦 3-8-10 MA 芝浦ビル 6 階  
代表 : 佐藤竜也  
事業内容 : 家族サポート事業  
ライフイベントマーケティング事業  
家族パートナーシップ事業  
URL : <https://corp.karadanote.jp/>

<本件に関する問い合わせ先>  
株式会社カラダノート  
IR 担当  
ir@karadanote.jp